

信州大学学術研究院理学系 助教（テニュア・トラック）公募要領

（主担当：理学部理学科化学コース）

1. 公募の趣旨・背景

信州大学理学部理学科化学コースでは、「分析化学分野」、「無機化学分野」、「有機化学分野」、および「物理化学分野」の4分野を柱として、化学の基礎を重視した教育と研究を推進しています。この度、当コースの教育・研究体制をさらに充実させるため、有機化学を専門として新規有機機能物質の創成に意欲的に取り組む方で、当該分野に関する教育を担当できる方を募集します。

2. 職名・人員

助教（テニュア・トラック）・1名

3. 所属学系

信州大学学術研究院理学系

4. 主担当学部等

信州大学理学部理学科化学コース

5. 研究分野

有機化学（理論的に興味を持たれる有機化合物や有機機能性化合物の設計、合成、評価に関する基礎研究）

6. 職務

上記分野における研究のほか、大学院総合工学系研究科物質創成科学専攻（博士後期課程）、大学院総合理工学研究科理学専攻（修士課程）および学部（理学科化学コース）関連の教育と研究指導を担当していただきます。なお、共通教育科目を担当していただくこともあります。

また、研究活動に支障のない範囲で大学運営業務にも従事していただきます。

7. 応募資格

博士の学位を有する方、または着任時までに博士の学位を取得できる方で、有機化学分野に関する研究実績を有し、研究、学生への教育とともに外部資金の獲得、社会活動、国際的活動に対しても意欲的に取り組んでいただける方を求めます。

8. 採用予定日

令和5年4月1日

9. 待遇

テニュア・トラックの期間：5年間

給与：本学規程による年俸制とする（国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第4条及

び第5条適用)

勤務形態：常勤，裁量労働制

社会保険等：文部科学省共済組合，雇用保険加入

10. テニユア・トラック制度について

若手研究者が自立した研究者としての経験を一定期間積んだ上で厳格な審査を実施し，その間の業績や教員・研究者としての資質・能力が高いと認められた場合に，任期を付さない職を与える仕組みです。

採用者は採用後5年目前半にテニユア審査が行われ，合格者は6年目から任期の定めのない専任教員として採用されます。テニユア審査は研究，教育，運営上の活動実績に基づいて行われます。具体的な審査基準は採用面接時に説明します。

11. 提出書類

- (1) 履歴書（書式は自由，写真貼付）
- (2) 研究業績リスト（査読付き原著論文・総説，その他の論文・総説，単行本などに区分）
- (3) 主要論文の別刷りまたはコピー5編以内
- (4) これまでの研究概要（A4用紙2枚程度）
- (5) 着任後の研究計画（A4用紙1枚程度）
- (6) 教育に関する実績と着任後の抱負（A4用紙1枚程度）
- (7) 外部資金獲得，社会貢献および国際交流経験等の実績リスト
- (8) 必要に応じて参考意見を伺える方1～2名の氏名，所属，連絡先

12. 応募締切

令和4年9月9日（金）必着

13. 選考方法

書類選考（一次選考）及び面接・プレゼンテーション選考（二次選考）を行います。なお，面接に要する旅費は自己負担となります。

※信州大学は男女共同参画を推進しており，業績等（研究業績，教育業績，社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし，これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

14. 書類提出先

〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

信州大学学術研究院理学系

学系長 吉田孝紀 宛

※封筒に「化学コース助教応募書類在中」と朱書の上，簡易書留で郵送してください。

※提出書類は返却しませんが，応募書類掲載の個人情報採用選考以外の目的で使用することはありません。

15. 問合せ先

信州大学理学部理学科化学コース

コース長 大木 寛

TEL: 0263-37-2903 E-mail: h-ohki@shinshu-u.ac.jp

有機化学分野 太田 哲

TEL: 0263-37-2566 E-mail: aohta@shinshu-u.ac.jp

16. 信州大学理学部理学科化学コースのホームページの URL

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/chem/index.html>

17. その他

信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。